

安全報告書

2020年版



HANAZONO
NISEKO JAPAN



日本ハーモニー・リゾート株式会社

- 花園第1クワッドリフト
- 花園第2クワッドリフト
- 花園第3クワッドリフト

1. 利用者の皆様へ

日頃より、ニセコHANAZONOリゾートのご利用と索道事業に対する、ご理解を頂きまして誠にありがとうございます。

日本ハーモニー・リゾート株式会社(NHR)は、従業員、請負業者、お客様及び来訪者に安全且つ衛生的な環境を提供する事が最も重要であると自覚しております。NHR及びその取締役たちは、職場や業務環境で、効果的な安全衛生管理の実施を確保するため、適切な資源を提供する事に尽力いたします。

NHRの従業員は、その職務に関わらず、仕事を引き受ける、又は、監督する際は、安全に遂行する責務を負っております。人の安全を危険に曝してまで、遂行するような職務はありません。

安全衛生で得られる最善の結果は、管理者と従業員の共同協力を通して達成するものと考えていますので、安全且つ無事故な職場及び業務環境を維持する事に取り組んで参ります。

本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解を頂くために公表するものです。

日本ハーモニー・リゾート株式会社
代表取締役 コリン・リチャード・ハクウォース



2. 安全基本方針

当社のスキー場事業理念の第一は安全確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ社長以下従業員全員に周知、徹底しております。

1. 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規定（本規定を含む）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
4. 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱を行うこと。
5. 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を行うこと。
6. 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。
7. 情報は漏れのないよう迅速、性格に伝え、透明性を確保すること。

3. 索道運転事故発生状況

1. 索道運転事故

2019年度は索道事故の発生はありません。

2. 災害（地震・暴風・豪雪など）

2019年度、災害による運行停止はありません。

尚、強風による運行停止は安全確保のため、状況により実施いたしました。

3. インシデント（事故の前兆）

2019年度国土交通省へのインシデント報告はありません。

4. 安全確保のための取組み

1. 安全重点施策

2019年度の施策については、以下の通り改修・修繕工事を実施いたしました。

リフト名	改修・修繕内容
花園第1リフト	ワイヤーロープ切詰
花園第2リフト	ブレーキユニットオーバーホール、サイリスタ盤内整備（スタック、パルストランス、速断ヒューズ）
花園第3リフト	ワイヤーロープ切詰、ブレーキユニットオーバーホール、予備原動機噴射ポンプオーバーホール
その他	各リフト索受装置及び搬器点検整備・電気設備点検整備・予備原動機点検整備

2020年度につきましては、下記の改修・修繕を予定しております。

リフト名	改修・修繕内容
花園第1リフト	搬器緩衝材分解点検整備【117台】
花園第2リフト	握索機分解点検整備【全58台】 搬器セーフティーバー・緩衝材分解点検整備【全58台】
花園第3リフト	通常整備
その他	各リフト索受装置及び搬器点検整備・電気設備点検整備・予備原動機点検整備

2. 人材教育

当社では、お客様の安全確保に役立つよう、シーズン営業開始前に索道係員に対し、施設取扱いの講習や事故・災害等を想定した救助訓練を実施しております。

また、入社遅れの人材教育も随時行っております。



救助訓練



安全訓示



スノーモービル講習

5. 安全管理体制図

安全重点政策

代表取締役社長

主要職務	最高責任者として、索道事業の実施及び安全方針、安全管理体制を整備。
上級指揮者	－

総支配人【安全統括管理者】

主要職務	索道安全管理全般の総支配人。安全統括管理者を兼務。
上級指揮者	代表取締役社長

索道課長【索道技術管理者】

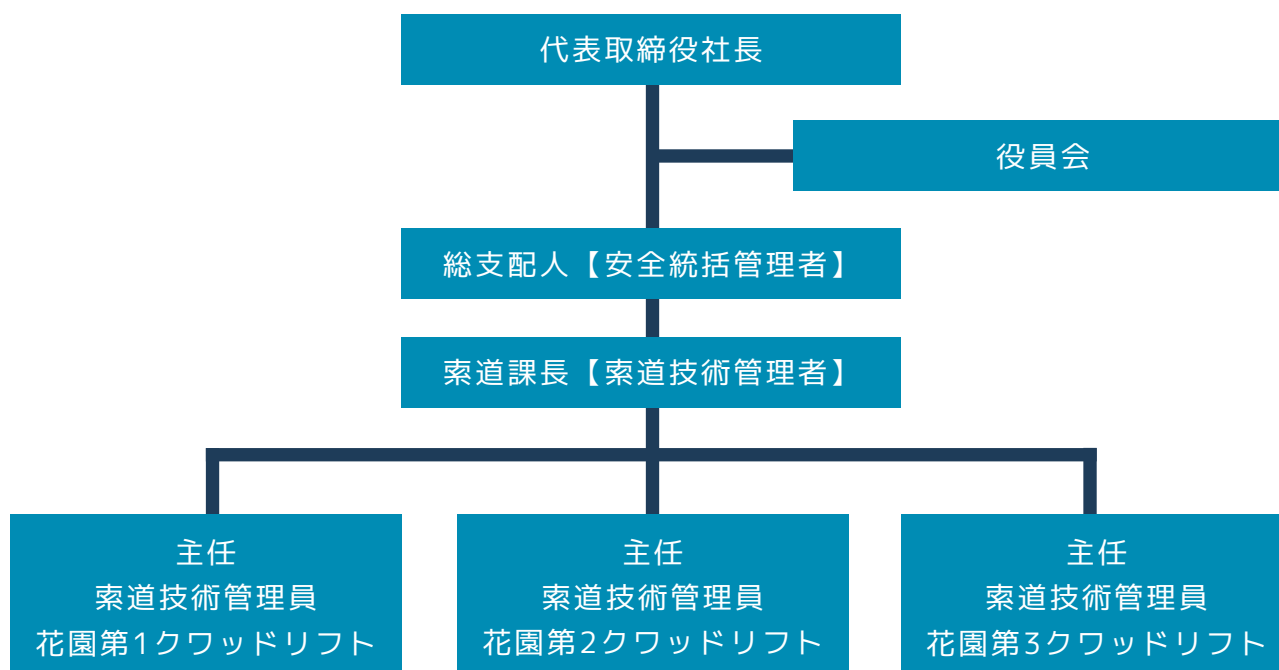
主要職務	安全統括管理者の補佐及び安全運行の陣頭指揮。索道技術管理者を兼務。
上級指揮者	安全統括管理者

索道主任【索道技術管理員】

主要職務	索道技術管理者の指揮のもと、安全運行、保守管理の実行。索道技術管理員を兼務。
上級指揮者	索道技術管理者

体制図

安全確保に関する体制及び運行の管理に関わる体制



6. 終わりに

安全管理規定に則り、安全の確保を第一に掲げ、努力してまいりました。

来シーズンもお客様が安全・安心・快適にご利用頂けます様、設備の充実、整備、運行管理等を実施し、安全で快適な索道運行を目指すよう、努力いたします。

この報告書を今年度の安全報告書とさせていただきます。